

SDGs 推進フェア SDGs AICHI EXPO 2022



開催会場にて挨拶をする愛知県知事 大村秀章氏

『「あいち発 未来共創パートナーシップ」～カーボンニュートラル・ローカルSDGsの実現に向けて～』を開催テーマとして、令和4年10月6日（木）から8日（土）にかけて愛知県常滑市にある愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）で日本最大級のSDGs推進フェア「SDGs AICHI EXPO 2022」が開催されました。

このイベントは、SDGs達成の目標年である2030年へ向けて、地域が抱える様々な課題を、環境を切り口に統合的に解決し、脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会、多様性社会といったあらゆる社会的テーマをパートナーシップのもとで同時に実現していくため、企業や自治体、NPO、学校／大学など多主体、多世代が連携して開催されるイベントであることを活かし、SDGs時代に相応しい未来に向けた新しいパートナーシップを共創することを目指しています。

開催テーマに基づき、5つのテーマゾーンが設けられ、①脱炭素社会の実現エリア ②循環型社会の実現エリア ③自然共生社会の実現エリア ④多様性社会の実現エリア ⑤次世代の人づくりエリア が会場全体にゾーニングされ、118団体が出展しました。

当協会は、循環型社会の実現エリアにブース出展を行い、協会の活動をパネルで紹介とともに、廃プラスチックからつくるサステナブルなアクセサリーの展示を行い沢山の方にご来場いただきました。また、パネルに記載されている内容についてのクイズに答えていただき、全問正解の方に、抽選で協会会員企業が作成した廃プラスチックから作られた「hana jewelry」のヘアゴムをノベルティとして配布しました。

クイズの欄外に協会活動についての意見をご記入いただいたところ、「不法投棄廃棄物の撤去や廃プラスチックを再利用する等、とても地球環境にやさしいな」と感じました。」「廃プラスチックを素敵なアクセサリーに変えることは環境にもいいし、私達も楽しく取り組みを知るきっかけになり良いと思いました。」等沢山のご意見をいただくとともに、協会の活動をご理解いただく良い機会となりました。

ステージイベントでは、SDGsをビジネスに生かすヒントとなる講演やセミナーの開催、及び劇団シンデレラによるSDGsミュージカル「ぼくこの森に棲んでいます」等が開催され、多くの来場者の共感を得ていました。

来場者数は、1日目3,883人、2日目5,196人、3日目4,554人の合計13,633人でした。



協会活動の展示パネルを熱心に見入る来場者の方々

※「hana jewelry」のヘアゴムについては「資源循環レポート」をご参照願います。